

【ネコのいる生活のススメ番外編 PART2】

前は、弁護士の廣瀬氏による【ネコのいる生活のススメ番外編】をお届けしました。今回は、「ネコとの生活を語りたい！」と手を挙げてくださった同じ事務所の國澤氏によるコラムです。どうぞ、お楽しみください。

わが家にやってきた 1 匹目のネコは、エキゾチックショートヘアの「たまこ」といいます。写真の通り、「鼻ぺちゃ」が特徴です。ブリーダーさんのサイトで生後 3 ヶ月の「たまこ」の写真を見て一目惚れし、その方のご自宅がある秦野まで会いに行きました。

私はもともとネコはもちろん、動物を飼ったことがまったくなく、大丈夫だろうかと若干の不安がありました。しかし、初めて見たときにその愛くるしい姿に心を奪われ、それまでの不安は一気に吹き飛んだのです。それから、ネコの飼い方をしっかり学び、準備をしてわが家に迎えることにしました。これが私の「ネコのいる生活」の始まりです。

名前は、昭和世代にはお馴染みの「サザエさん」の飼いネコ「タマ」から頂きましたが、メスなので「たまこ（たま子）」となりました。

ネコのいる生活は、想像していたものとは全然違いました。ネコはクールな生き物だと思っていたのですが、うちの「たまこ」は甘えん坊です。

朝は、私を起こしに来てくれます。ベッドに乗り、枕元にやってきて、私の頬を肉球で「ちょんちょん」とつつきます。そ



れでも私が起きないと、再度頬を「ちょんちょん」。「起きて」のアピールです。これは朝ごはんの催促だとはわかっていても、ついうれしくて、多少早い時間でも起きてしまいます。

夜は、夫婦で雑談していると、少し遠くから「にゃあーにゃあー」と何回も鳴く声が聞こえてきます。部屋を出て見に行くと、廊下の少し向こうの方からじっとこちらを見て、また「にゃあ」と鳴きます。私たちの注意を引いて「自分に構って」というアピールをしてくるのです。

私が「たまこ」と接するたびに「可愛いね」と声をかけるので、「たまこ」は「可愛い」という言葉をどうやら自分の名前だと思っているようです。

こうしてネコとの生活に魅了された私は、ずっと興味を持っていた保護猫たちを迎え入れることにしました。そして、この 5 年間で少しずつ増え、今では「たまこ」を含めて 6 匹のネコと暮らしています。以前住んでいたマンションの管理規約では「2 匹まで」という制限があったため、引っ越しもしました。

6 匹もいると、性格や好み、得手不得手も皆違い、金子みすゞの詩にある「みんなちがって、みんないい。」を日々実感しています。ソファに座り、膝の上にネコを乗せ、それぞれ好きな場所で寛いでいるネコたちを眺めながらコーヒーを飲むのが、私の最高の癒しです。

(弁護士 國澤 絵里)

國澤氏の事務所 HP
はコチラから→



LTR メンバー

私たち LTR は、
地域で頑張る皆さまを応援します！



弁護士法人 LM 総合法律事務所／弁護士 竹中一真 薩川智結 國澤 絵里
廣瀬 雄大
M&F パートナース法律事務所／弁護士 鈴木 洋平
加藤税務会計事務所／税理士 加藤 博明 高橋由美 大橋 彩
千代田経営会計事務所／税理士 宮本 泰三 山中 実
ECOVIS AKIA Tax Consultants 株式会社／税理士・行政書士・社会保険労務士
赤崎 章吉 佐藤 直子
司法書士法人 あいおい総合事務所／司法書士 清水 敏博 福井 圭介
弁理士法人海田国際特許事務所／弁理士 海田 浩明

LTR コンサルティングパートナーズ事務局

☎ 045-862-0107

FAX 045-862-6081

HP <https://www.ltr-consul.com/>

〒244-0003 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町 157 フタバビル 203 司法書士法人あいおい総合事務所内

LTR 通信 編集スタッフ ■企画・編集 LTR メンバー、小林 真由美（ライター） ■デザイン 猪俣 博史 ■校閲 藤村 希和

